

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【公表番号】特表2015-512181(P2015-512181A)

【公表日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-027

【出願番号】特願2014-553747(P2014-553747)

【国際特許分類】

H 04 W 12/04 (2009.01)

H 04 W 36/14 (2009.01)

H 04 W 88/06 (2009.01)

H 04 L 9/08 (2006.01)

【F I】

H 04 W 12/04

H 04 W 36/14

H 04 W 88/06

H 04 L 9/00 601C

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月28日(2015.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

前記第1のノード(611, 711, 800)に前記第2のノード(607, 707)からの1つ以上の認証ベクトルを受信させる工程(2')と、

前記第2のノード(607, 707)から受信した前記認証ベクトルを廃棄する工程(507)とをさらに有することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項17】

前記第2のノード(607, 707)からの1つ以上の認証ベクトルを受信する(2')よう構成された回路と、

前記第2のノード(607, 707)から受信した前記認証ベクトルを廃棄する(507)よう構成された回路とをさらに有することを特徴とする請求項13に記載の装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項24

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項24】

前記第1及び第3のノード(611, 711, 800, 609, 709)はパケット交換ノードであり、

前記第2のノード(607, 707)は回線交換ノードであることを特徴とする請求項

2_3 に記載の装置。